

令和5年度 第9回みやま市教育委員会定例会 会議録

◆召集日時 令和5年12月20日 午前10時00分

◆召集場所 みやま市役所山川支所 大会議室

1. 出席教育長・教育委員（5名）

- ・教育長 待鳥 博人
- ・委員 井上 正明
- ・委員 宮本 篤
- ・委員 北原 八州子
- ・委員 大塚 美智恵

2. 欠席委員（0名）

3. 事務局出席者（12名）

- | | |
|----------------------|--------|
| ・教育部長 | 藤吉 裕治 |
| ・教育総務課長 | 堤 則勝 |
| ・学校教育課長 | 末 吉 建 |
| ・指導室長 | 姉川 左希子 |
| ・社会教育課長 | 山田 利長 |
| ・学校教育課長補佐兼
学務担当係長 | 河野 成嗣 |
| ・教育総務課長補佐兼
総務担当係長 | 牛島 美千子 |
| ・学校再編推進担当係長 | 中島 豊晴 |
| ・学校施設担当係長 | 今村 幸助 |
| ・学校給食担当係長 | 石橋 将和 |
| ・指導室主任指導主事 | 松藤 桂輔 |
| ・教育研究所長 | 藤岡 育代 |

4. 傍聴人（0名）

5. 議事日程

- (1) 会期の決定について

- (2) 会議録作成者の指名について
- (3) 会議録署名委員の指名について
- (4) 議案第20号 奨学生候補者の決定について
- (5) 協議事項 みやま市小中学校教職員（管理職）の人事（案）について
- (6) 協議事項 みやま市立小中学校の二学期制の完全実施について
次年度の教育方針の重点等について
- (7) 報告事項
- (8) 次回教育委員会について

【午前10時13分 開会】

【教育長】

師走、12月も下旬となり、各学校では二学期制のもと、年末を迎え、子どもたちが1年間を振り返ったり、新年へ向けての目標を持ったりする学習が行われている。

昨今の頃はコロナウイルス感染症の話をしてきたが、今年は、インフルエンザが猛威をふるっている。学校閉鎖や、学級閉鎖などが行われている。学校には感染予防の徹底を指導している。

先月から今月にかけて、市民に活躍する小中学生の姿を披露する機会が多々あった。今月17日の日曜日には午前中に市民駅伝大会が筑後広域公園で行われ、教育委員の皆様も応援していただいた。その日の午後には総合市民センターミヤマックスで「知ろうぜ、みやま」が開催され、山門高校の生徒の活躍がみられた。小中学生もボランティアとして運営に参加した。

旧上庄小学校では昨年度に引き続き、「新進気鋭の芸術家育成事業」が行われている。各学校には芸術家と交流を呼びかけている。

また、12月は小学校6年生、中学校3年生にとっては進路選択、決定の時期でもある。みやま市教育委員会ではキャリア教育を推進し、「高い志をもち、自分のよさを生かして進路実現をめざすみやまの子供」の育成を目指している。各学校には、先生方へ子ども一人ひとりに寄り添った進路選択、決定の支援をお願いしている。

それではただ今より令和5年度第9回みやま市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第1 第9回みやま市教育委員会定例会の会期は1日間とする。
…全員同意

日程第2 会議録作成者は、教育総務課長補佐兼総務担当係長
牛島 美千子とする。
…全員同意

日程第3 会議録署名委員の指名については、教育長と井上委員とする。
…全員同意

日程第4 議案第20号

■奨学生候補者の決定について

【教育総務課長】 ー提案理由の説明ー

【教育長】 ・議案通り可決してよろしいですか。
「異議なし」

…可決

日程第5 協議事項

■みやま市小中学校教職員（管理職）の人事（案）について

【教育長】 ・本協議は非公開とする。

【指導室長】 ー資料を基に説明ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。
「質疑等省略」

日程第6 協議事項

■みやま市立小中学校の二学期制の完全実施について

【学校教育課長補佐】 ー提案理由の説明ー

【指導室長】 ー二学期制に関する意向調査結果報告ー

【教育長】 ・質疑等ありませんか。

【井上委員】 ・テスト範囲の拡大、テスト1回あたりの比重の増加をどの
ように解消されるのか。

【指導室長】 ・单元テスト等を取り入れて、こまめに習熟度を把握できる
よう取り組みを進めていきたい。

【井上委員】 ・今年はどうだったのか。

- 【指導室長】
 - ・東山中学校では単元テストが定着している。瀬高中学校でも教科によって取り入れている。他の中学校に関しても、教頭会において共通理解を図り、進めてもらっている状況である。
- 【井上委員】
 - ・そうすると、先生方の仕事量が増えはしないか。
- 【指導室長】
 - ・業者テスト等をうまく活用しながら進めていけないか検討中である。ワークシートや学力テスト等も活用しながら、客観的にも、子ども達の伸びが見えるようにしていきたい。
- 【宮本委員】
 - ・教職員を対象としたアンケート結果を見ると、二学期制になっても楽にはならないが、メリットがあるとすれば、通知表「あゆみ」を付けずにすむことだけだったようにも感じる。もちろん人によって感じ方は色々なので、単純に個人的な感覚かもしれないが、思ったほど普段の業務は楽になっていないのか。そのような中で、体験学習を充実させ、子どもとのコミュニケーションを増やすことが本当にできるのか。あるいは、先生たちの忙しさが軽減されていないとしたら、何か別の要因があるのか、その辺りはどうなっているのか。
- 【指導室長】
 - ・二学期制になったことで、前年度と違い7月と12月は先生方に余裕ができて、その分、子ども達に行事や身になるものを実施いただいている。単に、二学期制になり業務が減った分早く帰れたかというとはそうではなく、働き方改革がぐっと進んだわけではない。
- 【宮本委員】
 - ・7月と12月の残業時間は減っているのか。
- 【指導室長】
 - ・そうである。
- 【北原委員】
 - ・「あゆみ」をつける回数は減ったが、子ども達のために色々考えていただくことで、反対に負担が生じているのではないかとも思う。ただ、「あゆみ」をつける労力が大きいとは聞いていたので、それに比べれば、多少改善されたのではないかと思う。
- 【宮本委員】
 - ・アンケートを見ると、3回が2回になっても、生徒も保護者も先生も、不安を感じていない。それならば、もっと減らせるのではないかとも思う。
- 【指導室長】
 - ・地域によっては、年に1回出すところもある。しかし、そこには賛否あり難しいと思う。
- 【宮本委員】
 - ・所見を書くのに時間をかなり取られていると思う。時間を

掛けて書くよりも、面談してもらった方が時間も短く内容もよく伝わるのではないかと思う。

- 【井上委員】 ・なかには、やはり文章で欲しがる人もいる。中々厳しいだろう。
- 【指導室長】 ・一生残るものになるかもしれないということで、やはり何人もチェックをする。教務主管、教頭、校長、そして最後に印鑑が押されるという、かなりのやりとりを行う。
- 【北原委員】 ・印鑑をいただくまでに、手直しとチェックで、大変とは聞いていた。
- 【宮本委員】 ・アンケートは業務改善の参考になると思うので、引き続きお願いします。
- 【大塚委員】 ・よくある質問の下から2番目、「二学期制になることによって入試が不利になることがありますか」という部分だが、三学期制の学校と二期制の学校の比較はどうなっているのか。
- 【指導室長】 ・他市でも二学期制を取り入れているところは沢山あるが、ではそこと三学期制に差があって不利になっているとか、そういうことは一切聞いたことはない。絶対に不利になったりすることがないようにされている。
- 【教育長】 ・アンケート調査の結果は業務改善に生かせると考える。また「あゆみ」については、文章で書く意義があるのではないかと思う。他の部分はできるだけ整理し、業務の改善と効率化をねらわないと、二学期制を実施したから教職員の働き方改革ができたということにはならないだろう。今後も改善を図っていくということで、来年度から二学期制の完全実施ということで、教育委員会では確認させていただきよろしいか。

…全員同意

■次年度の教育方針の重点等について

- 【教育長】 ー提案理由の説明ー

…全員同意

日程第7 報告事項

■教育部長

- 【教育部長】 ・12月議会一般質問について

- ・令和6年度みやま市教育委員会教育方針の重点について
- ・教育委員会関連行事について

■教育総務課

- 【教育総務課長補佐】 ・「ふくふくだより」について
11月10日～12日実施の越前町児童との交流活動の様子

■学校教育課

- 【学校教育課長】 ・アルコールチェッカーについて
福岡県立学校のアルコールチェッカー使用に合わせ、本市の小中学校でも活用を開始する。
- ・令和6年度学校給食費助成について
10月の教育委員会で給食費の改定について説明した際、来年度も国の交付金がある場合は、保護者の負担は今年度と同額と伝えていた。その後、市長部局等と財政面で協議を行い、仮に国の交付金がないとしても単費を使い、今年度と同じ負担額となる形で給食費助成を行うこととなった。

■指導室

- 【指導室長】 ・冬休み期間の子どもの安全に関する注意喚起について
- ・ワンヘルス教育について
今年度4月から12月の間で、126の実践あり。また、65団体と体験活動等も行った。来年も充実したワンヘルス教育を進めていきたい。

■社会教育課

- 【社会教育課長】 ・12月10日人権啓発講演会
スマイリーキクチさん「インターネット社会と人権」
約110名の参加
- ・12月17日市民駅伝大会
- ・12月23日與田準一記念館学集会
- ・1月7日二十歳の集い
- ・1月20日国指定重要無形文化財の大江の幸若舞上演
- 【教育長】 ・報告事項を以上で終了する。全体を通して質疑等お受けし

たい。

- 【宮本委員】 ・給食費は結局トータルでいくらになるのか。
- 【学校教育課長】 ・保護者の負担は、月額で小学校が 3,000 円、それから中学校が 3,900 円の予定。
- 【宮本委員】 ・以前、地元の食材を使わないのかという質問をしたときに、高いから買えないと言われたことがある。給食費が上がるのは物価高騰のため仕方ないと思うが、この際、家庭の負担を据え置きではなく上げてはどうか。各家庭に負担をお願いして子どもの食育や給食の質を守った方が、長い目で見たらいいと思う。現場の人はやりくりするのに非常に困っている気がする。このまま物価がどこまで上がっていくか分からないが、上げるとなると痛い思いをするかもしれない。しかし、ここで先のことを見通して考えた方がいいのではないかと思う。
- 【学校教育課長】 ・今回の上げ幅は、消費者物価指数の食費という項目をもとに計算したものである。地元の食材についても、できる限り使っていくようにしているが、一方で、費用を考慮しなければならない部分もある。また、保護者の負担等についてもできる限り据え置きたいところもある。教育委員会としては、小学校では食材費 4,500 円があればしっかりしたメニューを提供でき、栄養が取れる値段設定と捉えており、この金額設定で進めていきたいと考えている。なお、学校給食会、校長先生、栄養士、給食調理員及びみやま市 PTA 連合会の代表に参加いただき、4,500 円の食材費でやっていけるというお話をしてきた。一方で、物価高騰については来年の見通しが難しい面があるが、この金額でやっていきたいと考えている。国の交付金の有無もまだ現時点で分かっていないが、仮に国の交付金が出るのであれば、食材費としてさらに必要になってくるような際には、活用していきたいと考えている。
- 【大塚委員】 ・3,000 円の負担で、実質は来年から 4,500 円ということ自体は保護者の方にご存知か。
- 【学校教育課長】 ・保護者にはこれからお知らせする。
- 【大塚委員】 ・実質はこれぐらいかかるということも伝えられるのか。
- 【学校教育課長】 ・食材費としていくらかかり、助成はいくらで、負担としては小学校で 3,000 円となることをご説明していく。

- 【教育部長】
 - ・ これまでは4,000円徴収して1,000円返金する形だった。来年度以降は始めから3,000円徴収していく。保護者の負担はかなり軽減されると思う。後から返金するのではなく、最初から軽減するという形に変えていく。
- 【宮本委員】
 - ・ 水上小のワンヘルスについて、RKBの放送日はいつなのか。
- 【指導室長】
 - ・ 今日の18時15分から19時の間で、水上小学校が県立八女農業高校に行った体験を放送される予定である。
- 【井上委員】
 - ・ アルコールチェッカーについてもう一度説明していただきたい。
- 【学校教育課長】
 - ・ アルコールチェッカーの義務化の法律ができ、12月1日から、安全運転管理者選任事業所について義務化された。県立学校においても12月から導入されており、それに合わせた形で、出張する前と後でアルコールチェッカーを使って教頭先生に確認してもらう。
- 【井上委員】
 - ・ みやま市ではなかったが、プールの水を流しっ放しにした事故があった件について、どのように捉えられたか。水を流しっぱなしにして水道料金が80万ぐらい請求されたという話だったと思うが。
- 【教育部長】
 - ・ 個人の責任にはできないのではと考える。
- 【教育長】
 - ・ シビアな自治体は個人に請求されている。ただ、自治体によって違っている部分はある。しかしながら、一番に先生方には防止の為に、複数の目で点検してもらうようお願いする必要がある。
- 【井上委員】
 - ・ そうなると施設の管理責任の話になる。
- 【教育長】
 - ・ 施設関係の直接の管理者は校長先生になるが。
- 【教育総務課長】
 - ・ 学校は校長先生だが、学校に限らず、市の建物でも水を流しっ放しにして職員が払ったとか、そういった話もよそではあがっている。
- 【教育長】
 - ・ 損害賠償請求をどうするかは、市長部局や顧問弁護士との協議になってくるだろう。
- 【井上委員】
 - ・ 学校ではインフルエンザの状況はどうなっているか。
- 【学校教育課長】
 - ・ 10月中旬頃から学級閉鎖が始まり、先週から今週にかけて、3クラスないし4クラスが学級閉鎖となっている。先週は、高田中学校と瀬高中学校、そして桜舞館小学校で、その前の週については、瀬高中学校、桜舞館小学校、そして大江小学校で学級閉鎖があり、1日に3学級くらいの状況が続

- いている。
- 【井上委員】 ・今はもう終息の状況にあるのか。
- 【学校教育課長】 ・終息とまでは行かないが、今は下り坂の状況である。
- 【井上委員】 ・2学期制のところでは高校入試について話されたが、私立高校の専願の日程は大体いつ頃か。
- 【教育長】 ・1月20日ぐらいであった。
- 【井上委員】 ・それより前に実施される私立高校とかはないか。近隣県についても。
- 【指導室長】 ・1月4日ぐらいから願書等を提出しなくてはならないとも聞いている。県によって違いがあり、高専あたりの推薦も早くなっているとは聞いている。
- 【教育長】 ・大体どこも前倒しになっている。私立中学が一番早くて、中学校に関しては1月6日とかに入試がある。それから、県立高校の方では特色化選抜が多くなってきている。
- 【井上委員】 ・そうであれば、本当は、中学校は困ったということをお話しなければいけない。1月、2月が授業にならなくてままたまならないと声に出さなければいけないのではないかと。2月の終わりまでは、中学校できちんと授業をする体制を維持しなければいけないと思う。もちろんみやま市だけの話ではないが。
- 【教育長】 ・非常に今、教育の曲がり角に来ているように感じる。早く進路が決まった生徒に対して、本当に真摯な学習が成立するかというとなかなか難しい。かなり入試制度が変わってきた実態があるが、学力をきちんと付けて高校に送り出すことが義務教育の最たる根本だろうと考えるので、中学校の校長会等も含めて、この辺りはしっかりと行っていかなければいけない。

日程第8 次回教育委員会について

◎次回定例会 令和6年1月31日(水) 午前10時～

- 【教育長】 これで本日の日程は全て終了しました。
令和5年度第9回みやま市教育委員会定例会を閉会します。
【午前11時50分 閉会】